平成30年度うつ・自殺対策研修会開催要領

1　目　的

当圏域においては，１５歳から３９歳までの年齢の死因の１位が「自殺」となっており，依然として大きな社会問題である。

職域においては，メンタルヘルス対策や過重労働対策に加え，ストレスチェック制度が施行され，産業保健にかかわる関係者の役割は重要性を増している。

中でも，若年層においては，仕事量や適性等の勤労問題，仕事に関する不安や悩み，職場の人間関係，健康問題など様々な要因が複雑に絡み合い，心の健康や就業，自殺率の増加に深刻な影響を及ぼしていることが考えられる。

そこで，産業保健関係者や医療保健関係者，教育関係者を対象に，ストレスチェックに視点を当て，職域における若年層のメンタルヘルス対策強化を目的に研修会を実施する。

2　主　催　　福山・府中地域保健対策協議会　うつ・自殺対策医療連携協議会

3　共　催　　福山市医師会

4　日　時　　平成30年12月13日（木）　19：30～21：00
受付　19：00～

5　場　所　　福山すこやかセンター１階　多目的ホール
（〒720-8512　福山市三吉町南二丁目11番22号）

6　内　容　　演題　「職域におけるメンタルヘルス対策～ストレスチェック～」

講師　独立行政法人　労働者健康安全機構
広島産業保健総合支援センター
産業医学相談員
広島地域産業保健センター
登録産業医　　松山　須美子　先生

7　対象者　　福山・府中地域の産業医，事業主，衛生管理者等，医療関係者，
教育関係者（高校，専門学校，大学等における就労支援者）
約80名

日本医師会認定産業医制度　［生涯研修］》［専門研修］》［1.5単位］（申請中）